

北极点& フランツヨーゼフ諸島

NORTH POLE & FRANZ JOSEF LAND



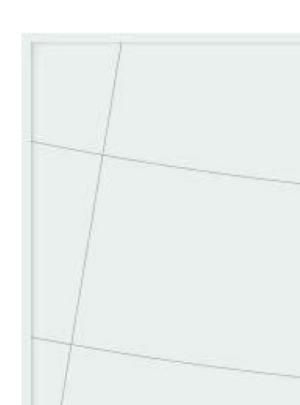
「安全で快適」な夢あふれる 北极点の旅。

多くの探検家が果敢に挑んだ北極点到達の夢。数年間に及ぶ計画と苦難の連続の探検は、徒歩で、犬橇で、気球で、潜水艦で行われました。北極点到達の探検は、多くの悲劇とドラマが生まれ出されました。しかし、今、私たちは、そんな夢あふれる北極点へ「安全で快適」に訪れる事が出来るようになりました。



一面氷に覆われた神秘の世界。

世界最新・最大の砕氷船を利用して2~3mもの分厚い氷をダイナミックに割りながら、地理上の北緯90度・北極点を目指します。北極点クルーズでは、雄大な極北の風景を満喫しながら、夢あふれる浪漫の航海をお楽しみ頂けます。また、深夜でも太陽が天空で輝き、一面氷に覆われた北極海の航海はまさに神秘の世界です。北極点に向かう途中、砕氷船に搭載されているヘリコプターで、50イヤーズ・オブ・ヴィクトリーが分厚い氷を割りながら、ダイナミックに北進する勇姿を空から見学頂く予定です。また、北極点到達の際には、北極点の氷上に降り立ち、盛大なお祝いや「北極点寒中水泳」など多彩なイベントも予定しています。



砕氷船「50イヤーズ・オブ・ヴィクトリー」



北極点氷上



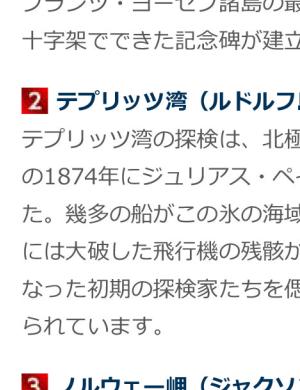
北極点寒中水泳



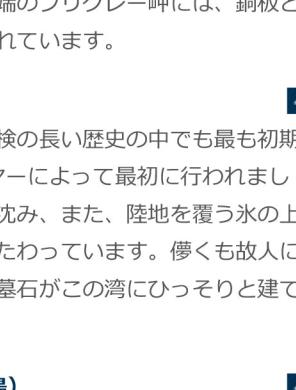
北極点

多くの海鳥など、野生生物との出会い。

帰路には、フランツ・ヨーゼフ諸島に立ち寄り、ホッキョクグマやセイウチ、多くの海鳥などの野生生物との出会いも予定しています。このフランツ・ヨーゼフ諸島は、1873年にオーストラリア・ハンガリー帝国の探検隊により発見されました。雪と氷に覆われた約190もの群島は、現在でも未知の島々です。北極点の旅は、感動、感動の連続です。



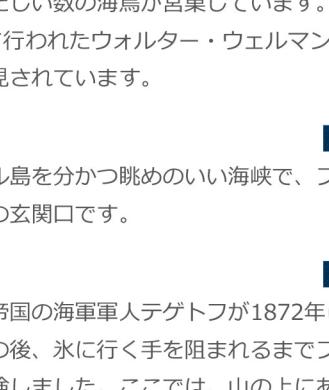
ホッキョクグマ



セイウチ



シロカモメ



ミツユビカモメ

* 北極旅行＆北極クルーズ

北極点への船旅で訪れる、フランツヨーゼフ諸島の主なみどころ



1 フリグレー岬（ルドルフ島）

フランツ・ヨーゼフ諸島の最北端のフリグレー岬には、銅板と十字架でできた記念碑が建立されています。

2 テプリツツ湾（ルドルフ島）

テプリツツ湾の探検は、北極探検の長い歴史の中でも最も初期の1874年にジュリアス・ペイヤーによって最初に行われました。幾多の船がこの氷の海域に沈み、また、陸地を覆う氷の上には大破した飛行機の残骸が横たわっています。僅くも故人になった初期の探検家たちを偲ぶ墓石がこの湾にひっそりと建てられています。

3 ノルウェー岬（ジャクソン島）

この地域には様々な北極の野生の草花が自生しており、とりわけ植物学者の注目を集めています。また、1895~96年、フリューフ・ナンセンとフレデリック・ジョージ・ジャクソンがここに滞在・越冬し、その時に使用した石造りの小屋跡を訪れることがあります。

4 アポロノフ島

アポロノフ島には、群居するセイウチを観察するのに最適な高い丘があります。

5 グリーリー島

1903~05年に行われたフィアラの北極探検で使用された貯蔵庫「ケーン・ロッジ」が残されています。

7 ソールズベリー島

フランツ・ヨーゼフ諸島にある6つの大きな島の一つですが、上陸が難しいため、本船から美しい眺望をお楽しみいただく予定です。

8 ヘラー岬（ウィルツェック・ランド）

1898~99年のウォルター・ウェルマン探検隊で使用された歴史的な石造りの小屋跡が残っています。

9 チャンブ島

ここではツンドラに自生する野生の草花がよく見られ、荒涼とした風景に時折明るい色彩を覗かせています。他にも、「デビルズ・マーブル」と呼ばれる2mにも及ぶ球体に近い不思議な岩が島の各所に転がっています。

10 ヘイス島

かつて40年間ここで稼働していた大規模な地球物理学観測所「クレンケル」は、ロケットを大気圏へ飛ばす発射台をも備えていました。

11 アルガー島

アルガー島の沿岸には、ツィーグラーが資金援助した1901~02年のパレドローニの北極探検と1903~05年のアンソニー・フィアラの北極点探検で使用された2ヵ所の基地跡が残っています。

12 テゲトフ岬（ホール島）

12 テゲトフ岬（ホール島）

印象的な高い崖にはおびただしい数の海鳥が営巣しています。また、1898~99年にかけて行われたウォルター・ウェルマンの探検隊が残した廃屋も発見されています。

13 ネグリ・フィヨルド

マックリントック島とホール島を分かつ眺めのいい海峡で、フランツ・ヨーゼフ諸島の南の玄関口です。

14 ウィルツェック島

オーストリア・ハンガリー帝国の海軍軍人テゲトフが1872年に初めてこの島を見出し、その後、氷に行く手を阻まれるまでフランツ・ヨーゼフ諸島を探検しました。ここでは、山の上にいるこの探検隊員の墓石を訪れる予定です。

15 ルビニ・ロック（フッカーラ島）

フランツ・ヨーゼフ諸島の中で最も印象的な岩で、たくさんの海鳥たちが営巣しています。

16 フローラ岬（ノースブルック島）

19世紀後半から20世紀初頭にかけて6人以上の偉大な探検家たちがフローラ岬を通過しました。そのうちの一人は、フレデリック・ジョージ・ジャクソンです。当時の建物は大部分が朽ち果て海へと流されたものの、今もなおその廃屋が残っています。

17 ベル島

1881年、ベンジャミン・リー・スミスの探検隊は、この島に小屋を建てました。しかし、彼らはベル島の近くで座礁事故に遭い小屋はほとんど使用されず、現在も良好な状態で残っています。

18 ケンブリッジ海峡

この海峡は、アザラシを求めて歩きまわるホッキョクグマを頻繁に観察することが出来ます。

19 フォープ岬（グラント・ランド）

1930年代にセイウチ猟に使用されたノルウェーの小屋が残されています。

20 アレクサン德拉島

第二次世界大戦中、ドイツのシャツグレーバー基地が建設され、数年間使用していました。また、1996年に閉鎖されたロシアのネグリスカヤ前線基地の大きな滑走路も残されています。

21 ヴィクトリア島（地図外）

フランツ・ヨーゼフ諸島の最西端にある小さな島です。ロシア領ですが、地理的に近いのは、ノルウェー領・スヴァールバル諸島です。